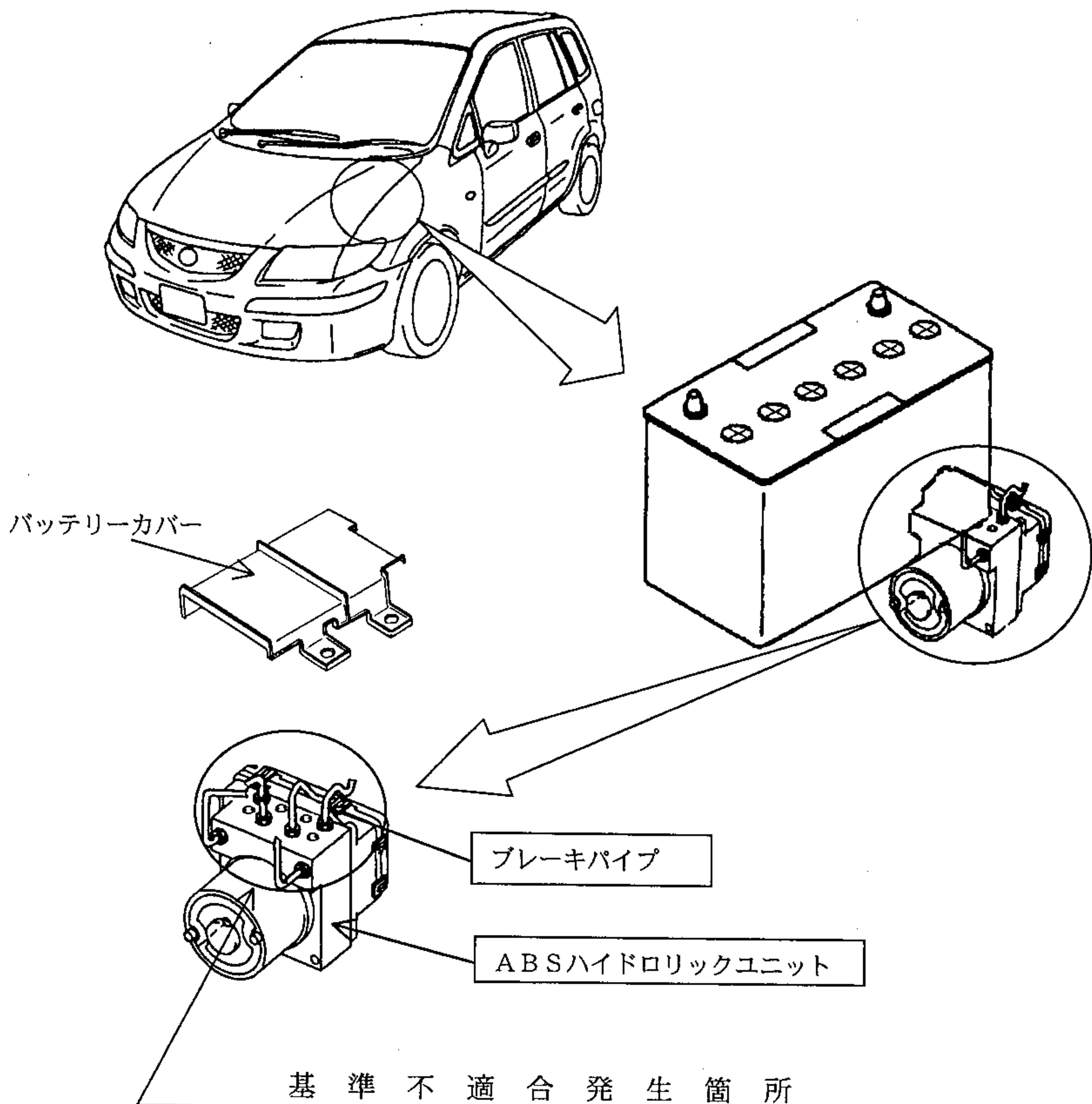


改善箇所説明図②



基準不適合発生箇所

バッテリーの被水対策が不十分なため、バッテリー上面に雨水等がかかるものがある。そのため、バッテリーを交換した場合、バッテリー液注入口の形状によっては雨水等がバッテリー内に侵入し、バッテリー液量が増加して、漏れたバッテリー液がABSハイドロリックユニットにかかり、当該ABSハイドロリックユニットが腐食して、最悪の場合、ブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、バッテリーの交換有無を確認し、バッテリーが交換されている場合は、バッテリーの点検を行い、ABSハイドロリックユニットの腐食有無を点検して、腐食しているものはABSハイドロリックユニット及びブレーキパイプを新品と交換するとともに、バッテリーカバーを新たに装着する。また、バッテリーが交換されていない場合は、バッテリーカバーを新たに装着する。

注：□内は、交換部品を示す。